

6月30日（金）席替え

4年生が^{どうとく}道徳で、^{ひと}人との^{かか}関わりについて^{べんきょう}勉強していました。

この^{はなし}話の^{しゅじんこう}主人公は、^{あた}新しい^{せき}席を^{せんせい}先生に言われたときに「^{ええ}ええ、^{なんで}なんで^{わたし}が」と言ってしまう。隣



になった^こ子が^き気に入らなかつたからです。その^{となり}隣の子から「^{なんだ}なんだ、^{ついてない}ついてないな！」と言われてしまいます。

この^{しゅじんこう}主人公の^{きも}気持ちについて、4年生は次のような^{いけん}意見を^{はっぴょう}発表してくれました。

「いやだな」

「^{にがて}苦手だな」

「なんでだ？」

「^{とき}こんな時にかぎって・・・」

「ついてないなー」

4年生は、それを言われた^こ子の^{きも}気持ちも^{かんが}考えました。

「こっちだって・・・」 「そんなこと言われても・・・」

^{みな}皆さんはどう^{おも}思いますか。主人公の^こ子の^{きも}気持ちも^わわかりますが、^{おな}同じクラスでいっしょに^{べんきょう}勉強するのです。こんな^{とき}時の^{ことば}言葉って、^{だいじ}とっても大事だと思いませんか。

村越 新